

# 図書館だより

TEL 70-1500 (直通) FAX 79-7000  
 開館時間：午前10時～午後6時15分  
 休館：毎週月曜日、祝日、  
 7月18日(火)、7月28日(金)



## 図書館のおたのしみ会

7月5日(水) 午後4時～  
 内容/絵本の読み聞かせ、紙芝居、本の紹介、折り紙など  
 場所/原村図書館2階  
 ※子どもボランティア“のこのこ”の小・中学生による、絵本の読み聞かせや紙芝居もあります。お楽しみに。

## ボランティアグループ「カントリーマアム」によるおはなし会

7月15日(土) 午前10時30分～  
 内容/絵本の読み聞かせなど  
 場所/原村図書館2階

## 子どもとしゃかんボランティア “のこのこ” 募集

図書館まつり、おたのしみ会、クリスマス会などのお手伝いをしてくれる小中学生、高校生を募集しています。興味のある方はご連絡ください。

## 諏訪地域公共図書館 情報ネットワーク「すわズラー」

ご自宅のパソコンから、諏訪地域6市町村の図書館資料検索・予約(要登録)ができます。(https://www.libnet-suwa.gr.jp)



※紹介本表紙掲載については、出版社の許諾済みです。(TRCマークより)

## おすすめ図書

### 「それでも旅に出るカフェ」

近藤史恵(双葉社)  
 店主の円が海外で出会った珍しいスイーツが名物のカフェ・ルーズ。コロナ禍に負けじと営業を続ける店に集まるのは“事情”を抱えた客たちで…。読めば旅に出られる“おいしい”連作短編集。



### 「僕らの未来が変わるお金と生き方の教室」

池上彰監修(Gakken)  
 お金を学び、自分の人生や社会について考えられる本。お金とは何かをはじめ、お金と世の中のしくみ、私たちの生活とお金、上手なお金との付き合い方、世界と日本の問題などを、マンガやイラストとともにわかりやすく解説する。



### 「おにぎり読本」

ごはん文化研究会(講談社)  
 おにぎりを文化、歴史、科学、エンタメなどから広い視野で考察する本。評判・人気の専門店のおにぎりを賞味、検証する「おにぎり名鑑」をはじめ、おにぎり学入門、駅や道の駅で見つけたご当地おにぎりなどを紹介する。



### 「どこどこいった？」

マーガレット・ワイズ・ブラウン原作/齋藤真絵と訳(あすなろ書房)  
 あなたは、どこへ行ってたの？ ねこさんや、りすさん、小さなおさかなさんなど14種の生きものたちが、問いかけに答えませ。繰り返しが楽しい、コール&レスポンス絵本の傑作。



## 原小学校・原中学校 学校応援通信

## 読み聞かせ活動にご協力を



原小中学校では、年間を通して“カントリーマアムさん”による朝の読み聞かせをしていただいています。絵本や小説、落語や人情話などの語りものなど、子ども達は地域の方の語る声を聞き育っています。ありがとうございます。

小学校では5月から6月にかけて読書旬間がありました。去年までコロナ禍のためできなかった“おもちゃ箱さん”“やまんばさん”によるおはなし会ができるようになりました。

4月のPTA総会では、カントリーマアムさんから読み聞かせボランティアの募集案内がありました。読み聞かせ活動に興味をお持ちの方の連絡をお待ちしています。



### ぜひご登録ください

QRコードで登録いただけますと、学校からお手伝いをお願いしたい活動があるときに、メールでお知らせが届きます。QRコードの登録が難しい方は、どうぞ学校まで連絡をください。



問 原小学校 ☎79-2123 (直通) 原中学校 ☎79-2455 (直通)

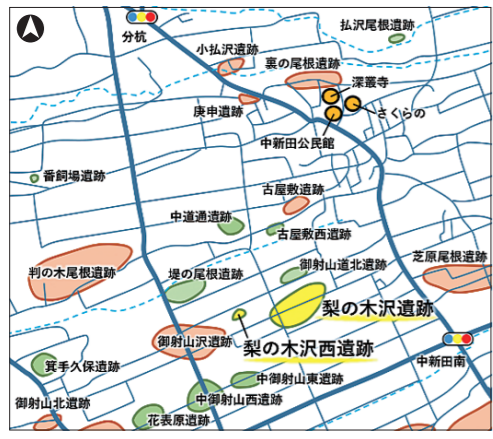
# おらが村の足跡 96

## 隣どうしの2遺跡

今回ご紹介するのは、中新田地区の2遺跡です。平成元年、県営の土地改良事業をきっかけに、付近の2遺跡(中道通遺跡・御射山沢遺跡)とともに発掘調査が行われています。

## 平安の集落を発見！

昭和46年の分布調査で、須恵器の大甕(写真参照)が発見されています。



# 梨の木沢・梨の木沢西遺跡



須恵器の大甕 (平安時代/梨の木沢遺跡)

す。一方で遺跡周辺は畑などに利用されてきたため、遺跡の保存状態が悪く、ほとんど消滅してしまっただけで、発掘調査の結果、平安時代の住居址2軒、溝址といった生活の跡が見つかりました。また縄文(早期〜後期)から近世(江戸末〜大正)まで、幅広い時代の土器や陶器類なども発見され、長い期間にわたって人々の生活の場であったことが明らかになっています。

## すぐ西隣の調査では？

その名前のとおり、梨の木沢遺跡のすぐ西隣に立地する遺跡です。こちらは以前に採集された土器破片から、中世頃の生活域と考えられていました。が、残念ながらこの時の調査では住居址や土器類といった生活の痕跡は見つからず、どうやら居住地としては不向きな場所だったと考えられます。

いずれの遺跡も現在では土地の整備などにより消滅してしまいました。が、千年以上前、このあたりに平安時代の集落があったことを、時々思い出してみてください。

今回ご紹介した遺跡の出土品は現在、役場1階の村民ホールに展示してありますので、役場にお越しの際は、ぜひご覧ください。

問 生涯学習課 文化財係 松森多恵 ☎79179330 (直通)

## 「広報はら」や村ホームページに 広告を掲載しませんか？

問 総務課 情報防災係 ☎75-5710 (直通)

広報はら、原村ホームページに広告を掲載していただける方を随時募集しています。地域の方に向けて、あなたのお店や会社などをPRしませんか。

- ・「原村広告掲載要綱」にもとづいて審査を行います。審査で広告の内容が適当であると認められた場合に広告主として決定します。
- ・掲載したい月の広告枠に空きがある場合に掲載することができます。まずはご相談ください。
- ・広報はらへの広告は、発行日(毎月20日)の45日前までにお申し込みください。



料金や広告規格、申込についてはこちら▲

